

# 岡山県の景気観測調査

(平成18年10～12月期実績)

平成19年1月23日

岡山県商工会議所連合会

1. 調査方法 FAXによるアンケート
2. 調査内容 景況のほか、生産額・売上額など10項目  
平成18年10～12月期を前年同期と比較  
平成19年 1～3月期の先行き見通しを平成18年10～12月期と比較
3. 調査時期 12月下旬
4. 調査対象 県下商工会議所会員企業632社
5. 有効回答数 617社 (回収率97.6%)
- |       |      |            |            |             |
|-------|------|------------|------------|-------------|
| 製造業   | 218社 | 食料品36社     | 繊維関連42社    | 紙・印刷・出版23社  |
|       |      | 機械金属31社    | 電気・精密機械16社 | 鉱業・窯業・土石15社 |
|       |      | 輸送用機械器具16社 | その他39社     |             |
| 建設業   | 92社  |            |            |             |
| 卸売業   | 90社  |            |            |             |
| 小売業   | 116社 |            |            |             |
| サービス業 | 101社 |            |            |             |
6. 調査開始時期 平成10年12月

## 7. DI(デフュージョン・インデックス)方式

DIは各調査項目について判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。

$DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$

8. 問い合わせ先 岡山商工会議所 企画広報部  
TEL(086)232-2262

## < 10 ~ 12月の概要 >

景況は全体では小幅ながら4期連続で悪化。輸送用機械器具は6期連続好転となったが、機械金属は10期ぶりに悪化に転じた。生産額・売上額及び受注額では製造業（特に電気・精密機械）が増加に転じた。原材料・商品仕入価格は卸売業、製造業の一部を除き全体的に若干下降。資金繰りは建設業、製造業の一部以外で若干悪化幅が縮小した。採算（収益）は4期ぶりにわずかながら悪化幅が縮小。従業員は常用・臨時ともに不足感が増加。

### 1. 景況

総合DI（好転 - 悪化）は 18.7と7～9月期に比べ0.4ポイント「悪化超」幅拡大した。建設業、卸売業は「悪化超」幅拡大。製造業、小売業、サービス業は「悪化超」幅縮小した。

### 2. 生産額・売上額

総合DI（増加 - 減少）は 7.2と7～9月期に比べ4.9ポイント「減少超」幅縮小した。卸売業、小売業は「減少超」幅拡大したが、サービス業は「減少超」幅縮小し、さらに、製造業では「減少」超から「増加」超に転じた。

### 3. 受注額

総合DI（増加 - 減少）は 7.8と7～9月期に比べ6.6ポイント「減少超」幅縮小した。製造業は「減少」超から「増加」超へ転じたが、建設業は「減少超」幅拡大した。

### 4. 原材料・商品仕入価格

総合DI（下降 - 上昇）は 31.0と7～9月期に比べ3.4ポイント「上昇超」幅縮小した。製造業、建設業、小売業、サービス業は「上昇超」幅縮小したが、卸売業は「上昇超」幅拡大した。

### 5. 製品・商品販売価格

総合DI（上昇 - 下降）は 7.1と7～9月期に比べ0.5ポイント「下降超」幅拡大した。製造業、小売業で「下降超」幅拡大。サービス業は「下降超」幅縮小。卸売業は「不変」で横ばいとなった。

### 6. 製品在庫・商品在庫

総合DI（減少 - 増加）は 5.7と7～9月期に比べ0.1ポイント「減少超」幅拡大した。製造業は「増加」超から「減少」超に転じたが、卸売業、小売業は「減少超」幅縮小した。サービス業は「不変」から「減少」超となった。

### 7. 資金繰り

総合DI（好転 - 悪化）は 16.9と7～9月期に比べ2.0ポイント「悪化超」幅縮小した。建設業のみ「悪化超」幅拡大したが、製造業、卸売業、小売業、サービス業は「悪化超」幅縮小した。

### 8. 採算（収益）

総合DI（好転 - 悪化）は 28.9と7～9月期に比べ0.2ポイント「悪化超」幅縮小した。建設業、卸売業、サービス業で「悪化超」幅拡大したが、製造業、小売業では「悪化超」幅縮小した。

### 9. 従業員（常用）

総合DI（不足 - 過剰）は 6.9と7～9月期に比べ3.5ポイント「不足超」幅拡大した。製造業は「不足超」幅縮小したが、建設業は「過剰」超から「適正」となり、卸売業は「過剰」超から「不足」超へ転じた。小売業、サービス業は「不足超」幅拡大した。

### 10. 従業員（臨時）

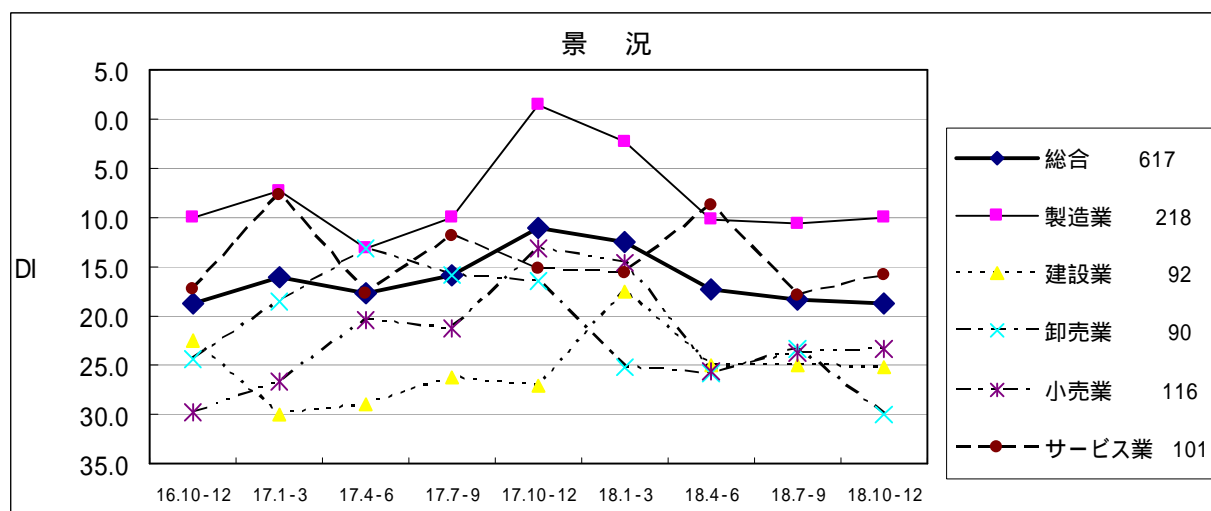
総合DI（不足 - 過剰）は 10.8と7～9月期に比べ2.6ポイント「不足超」幅拡大した。製造業は「不足超」幅縮小したが、建設業は「過剰」超から「不足」超へ、卸売業、小売業、サービス業では「不足超」幅拡大した。

# 1. 景況

## (1) 全体

総合DI（好転 - 悪化）は 18.7と7～9月期に比べ0.4ポイント「悪化超」幅拡大した。  
業種別では、建設業、卸売業は「悪化超」幅拡大。製造業、小売業、サービス業は「悪化超」幅縮小した。

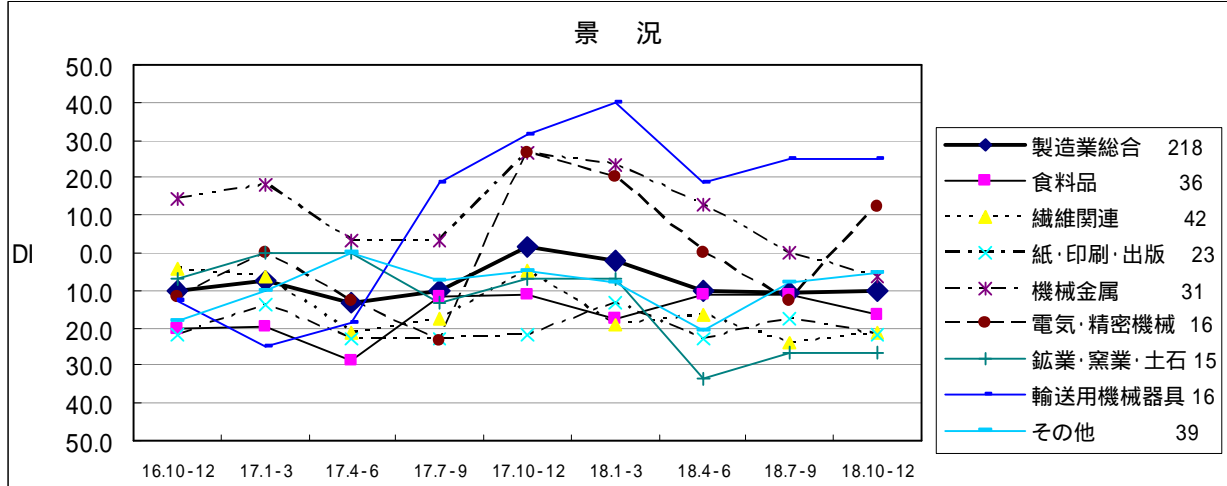
平成19年1～3月期の先行き見通し総合DIは 17.6（前回 10.3）となり7.3ポイント「悪化超」幅拡大した。



景況	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12
総合 617	18.8	15.9	17.7	15.8	11.0	12.6	17.3	18.3	18.7
製造業 218	10.0	7.3	13.1	9.9	1.4	2.4	10.1	10.6	10.1
建設業 92	22.5	30.0	29.0	26.3	27.2	17.6	25.0	25.0	25.3
卸売業 90	24.4	18.5	13.2	15.7	16.5	25.3	25.8	23.3	30.0
小売業 116	29.7	26.7	20.5	21.2	13.0	14.7	25.7	23.7	23.3
サービス業 101	17.3	7.6	17.6	11.9	15.2	15.5	8.8	17.8	15.8

## (2) 製造業の内訳

食料品、紙・印刷・出版は「悪化超」幅拡大。機械金属は「横ばい」から「悪化」超へ。鉱業・窯業・土石は「悪化」超で7～9月期と変わらず。繊維関連とその他は「悪化超」幅縮小。電気・精密機械は「悪化」超から「好転」超へ。輸送用機械器具は「好転」超で7～9月期と変わらずであった。



景況	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12
製造業総合 218	10.0	7.3	13.1	9.9	1.4	2.4	10.1	10.6	10.1
食料品 36	20.0	19.4	28.6	11.8	11.4	17.6	11.1	11.4	16.7
繊維関連 42	4.3	6.5	21.4	17.5	4.9	19.0	16.7	23.8	21.4
紙・印刷・出版 23	21.7	13.6	22.7	22.7	21.7	13.0	22.7	17.4	21.7
機械金属 31	14.3	17.9	3.4	3.4	26.7	23.3	12.9	0.0	6.5
電気・精密機械 16	11.8	0.0	12.5	23.5	26.7	20.0	0.0	12.5	12.5
鉱業・窯業・土石 15	6.7	0.0	0.0	13.3	7.1	7.1	33.3	26.7	26.7
輸送用機械器具 16	12.5	25.0	18.8	18.8	31.3	40.0	18.8	25.0	25.0
その他 39	17.9	10.3	0.0	7.7	5.0	7.9	20.5	7.9	5.1

### <参考> 地区別

岡山、玉島、児島、津山、井原、備前は「悪化超」幅拡大。総社は「悪化」超、西大寺は「横ばい」で変わらず。他の地区は「悪化超」幅縮小した。

景況(地区別)	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12
岡山(123)	8.3	2.4	4.8	6.3	0.8	2.4	3.4	9.9	<b>13.8</b>
西大寺(30)	3.3	3.3	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	<b>0.0</b>
倉敷(82)	14.9	15.9	11.9	7.4	4.9	8.5	8.6	8.6	<b>6.1</b>
玉島(38)	23.1	12.8	17.9	16.3	7.9	13.2	13.2	10.5	<b>13.2</b>
児島(60)	11.7	8.3	18.3	18.3	8.3	15.0	25.0	21.7	<b>23.3</b>
津山(55)	30.4	26.8	38.0	36.5	25.0	25.9	41.1	26.4	<b>34.5</b>
玉野(40)	22.5	22.5	17.5	20.0	22.5	10.0	15.0	15.0	<b>2.5</b>
笠岡(40)	11.4	10.8	15.8	10.8	17.5	5.1	20.5	35.9	<b>25.0</b>
井原(30)	26.7	40.0	43.3	20.0	26.7	16.7	33.3	20.0	<b>36.7</b>
備前(30)	43.3	30.0	30.0	13.3	20.0	23.3	20.0	16.7	<b>20.0</b>
高梁(30)	20.0	20.0	33.3	23.3	30.0	27.6	20.0	40.0	<b>30.0</b>
総社(30)	33.3	30.8	30.8	12.0	0.0	15.4	24.1	33.3	<b>33.3</b>
新見(29)	37.9	31.3	27.3	45.2	34.5	31.0	28.1	29.0	<b>28.6</b>

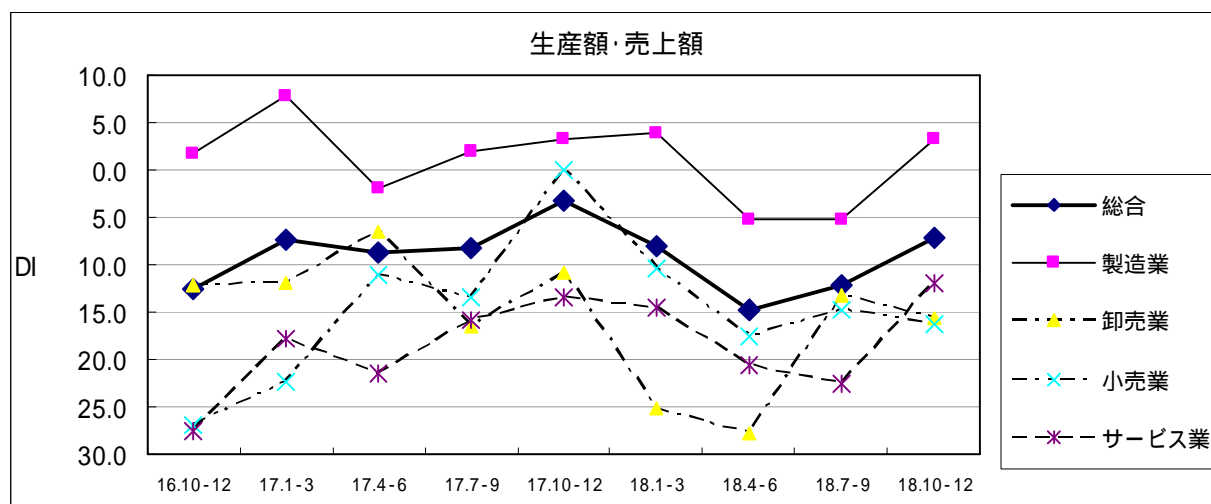
## 2. 生産額・売上額

### (1) 全体

総合DI（増加 - 減少）は 7.2 と7～9月期に比べ4.9ポイント「減少超」幅縮小した。

業種別では、卸売業、小売業は「減少超」幅拡大したが、サービス業は「減少超」幅縮小し、さらに、製造業では「減少」超から「増加」超に転じた。

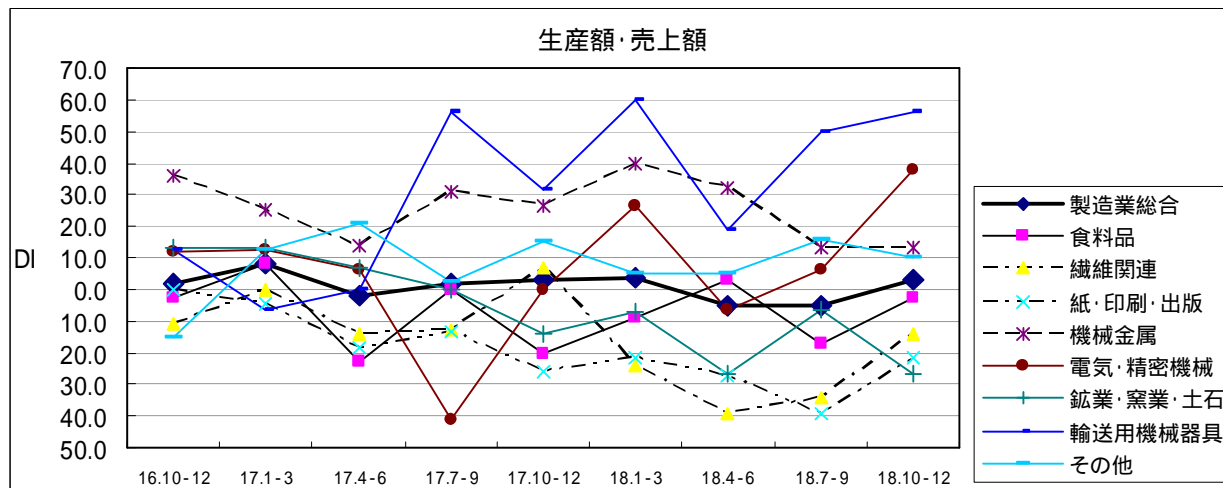
平成19年1～3月期の先行き見通し総合DIは 7.9（前回3.3）となり「増加」超から「減少」超に転じた。



生産額・売上額	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12
総合	12.5	7.3	8.6	8.2	3.2	8.1	14.8	12.1	7.2
製造業	1.8	7.8	1.9	1.9	3.3	3.8	5.1	5.1	3.2
卸売業	12.1	12.0	6.6	16.5	10.9	25.3	27.8	13.3	15.6
小売業	27.0	22.4	11.1	13.6	0.0	10.3	17.5	14.8	16.4
サービス業	27.6	17.9	21.6	15.8	13.5	14.6	20.6	22.5	11.9

## (2) 製造業の内訳

鉱業・窯業・土石は「減少超」幅拡大したが、食料品、繊維関連、紙・印刷・出版は「減少超」幅縮小。電気・精密機械、輸送用機械器具は「増加超」幅拡大したが、その他は「増加超」幅縮小した。機械金属は「増加」超で横ばいであった。



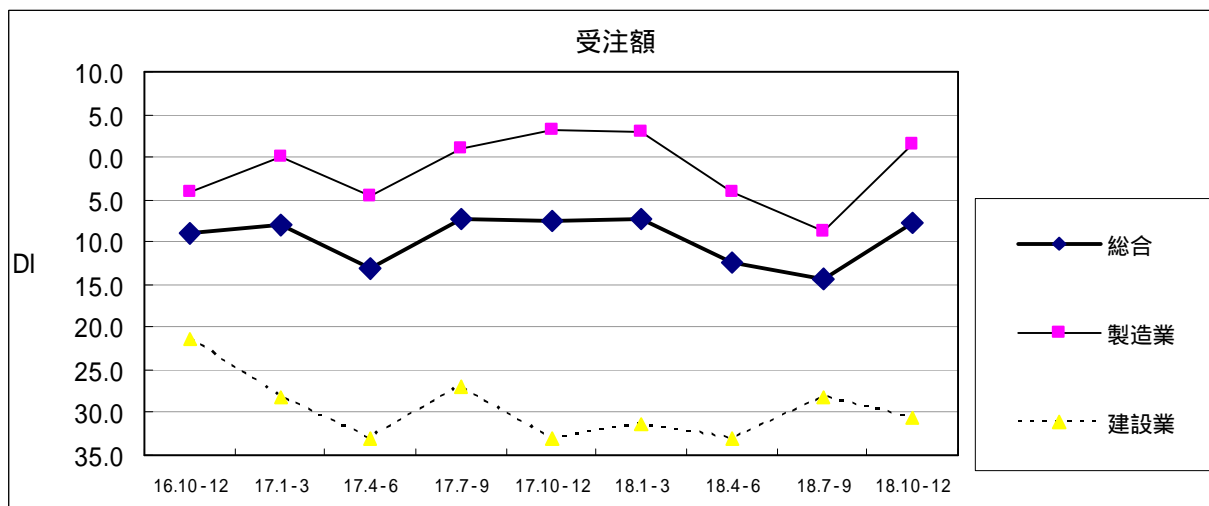
生産額・売上額	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12
製造業総合	1.8	7.8	1.9	1.9	3.3	3.8	5.1	5.1	3.2
食料品	2.9	8.3	22.9	0.0	20.0	8.8	2.9	17.1	2.8
繊維関連	10.9	0.0	14.3	12.5	7.1	24.4	39.0	34.1	14.3
紙・印刷・出版	0.0	4.8	18.2	13.6	26.1	21.7	27.3	39.1	21.7
機械金属	35.7	25.0	13.8	31.0	26.7	40.0	32.3	12.9	12.9
電気・精密機械	11.8	12.5	6.3	41.2	0.0	26.7	6.3	6.3	37.5
鉱業・窯業・土石	13.3	13.3	7.1	0.0	14.3	7.1	26.7	6.7	26.7
輸送用機械器具	12.5	6.3	0.0	56.3	31.3	60.0	18.8	50.0	56.3
その他	15.4	12.8	21.1	2.6	15.0	5.3	5.1	15.8	10.3

### 3. 受注額

#### (1) 全体

総合DI（増加 - 減少）は 7.8と7～9月期に比べ6.6ポイント「減少超」幅縮小した。業種別では、製造業は「減少」超から「増加」超へ転じたが、建設業は「減少超」幅拡大した。

平成19年1～3月期の先行き見通し総合DIは 11.2（前回1.3）となり「増加」超から「減少」超に転じた。

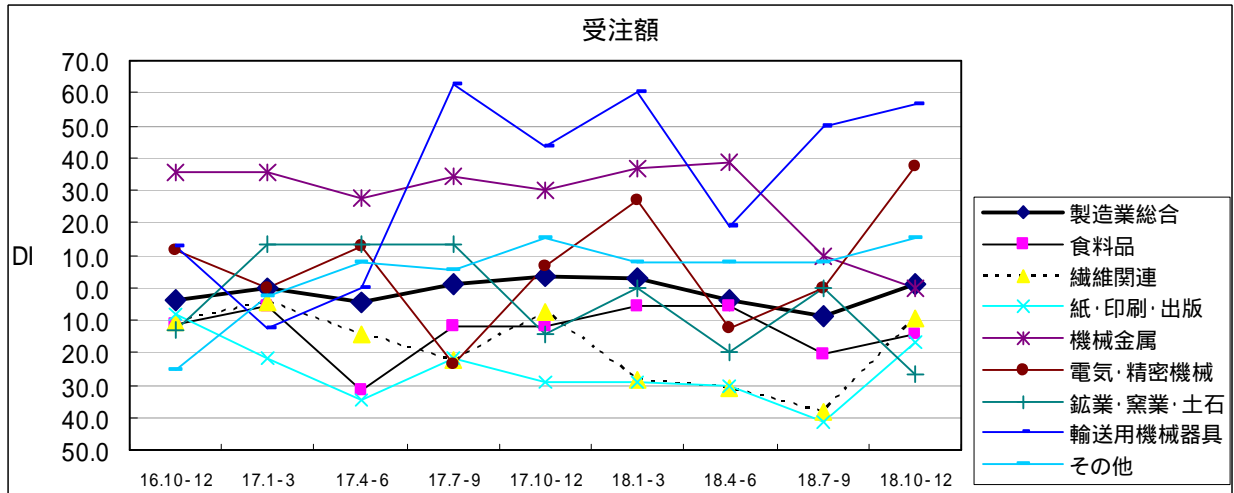


受注額	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	<b>18.10-12</b>
総合	9.1	8.1	13.1	7.3	7.5	7.3	12.5	14.4	7.8
製造業	4.1	0.0	4.7	0.9	3.3	2.8	4.1	8.8	1.4
建設業	21.3	28.1	33.0	27.0	33.0	31.5	33.0	28.1	30.7



## (2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連、紙・印刷・出版は「減少超」幅縮小し、機械金属は「増加」超から「不変」超へ。鉱業・窯業・土石は「不変」から「減少」超だが、電気・精密機械は「不変」から「増加」超へ。輸送用機械器具、その他は2期連続で「増加超」幅拡大した。



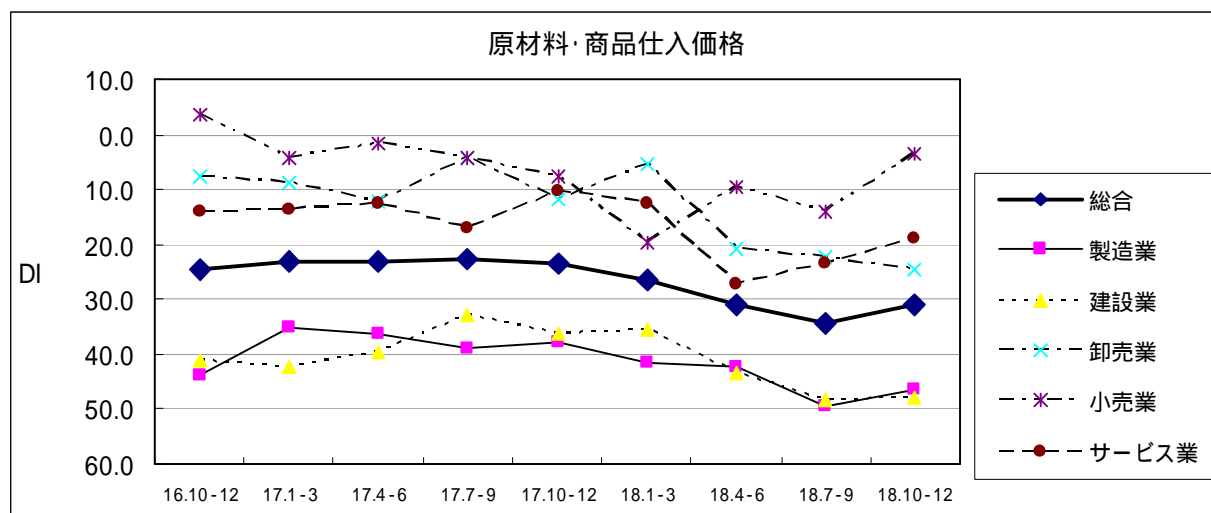
受注額	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12
製造業総合	4.1	0.0	4.7	0.9	3.3	2.8	4.1	8.8	1.4
食料品	11.4	5.6	31.4	11.8	11.8	5.9	5.7	20.6	14.3
繊維関連	10.9	4.3	14.3	22.5	7.3	28.6	31.0	38.1	9.5
紙・印刷・出版	8.3	21.7	34.8	21.7	29.2	29.2	30.4	41.7	16.7
機械金属	35.7	35.7	27.6	34.5	30.0	36.7	38.7	9.7	0.0
電気・精密機械	11.8	0.0	12.5	23.5	6.7	26.7	12.5	0.0	37.5
鉱業・窯業・土石	13.3	13.3	13.3	13.3	14.3	0.0	20.0	0.0	26.7
輸送用機械器具	12.5	12.5	0.0	62.5	43.8	60.0	18.8	50.0	56.3
その他	25.6	2.6	7.9	5.1	15.0	7.9	7.7	7.9	15.4

## 4. 原材料・商品仕入価格

### (1) 全体

総合DI（下降 - 上昇）は 31.0と7～9月期に比べ3.4ポイント「上昇超」幅縮小した。  
業種別では、製造業、建設業、小売業、サービス業は「上昇超」幅縮小したが、卸売業は「上昇超」幅拡大した。

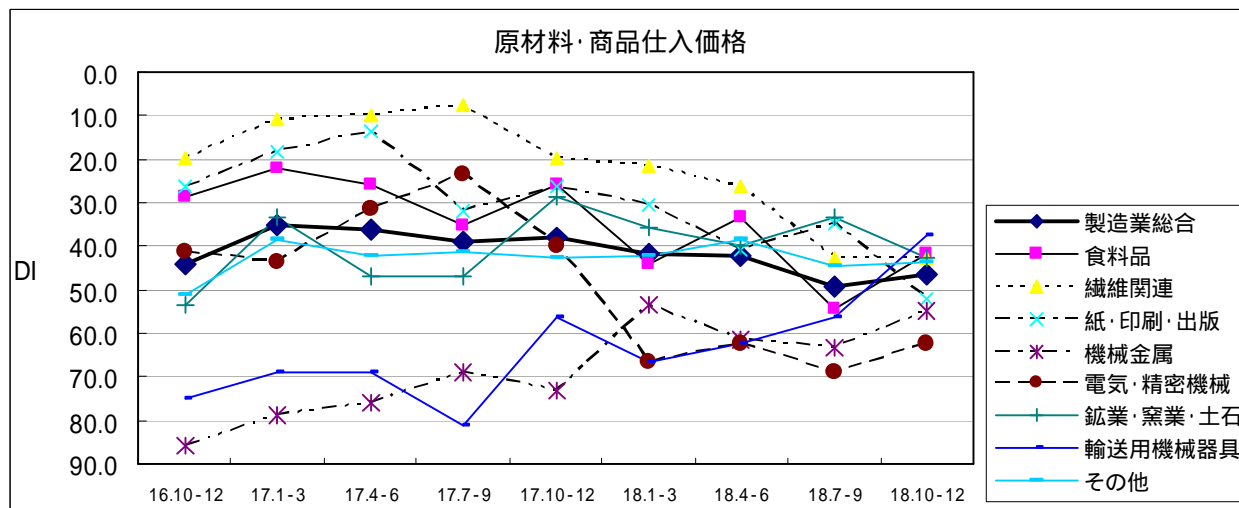
平成19年1～3月期の先行き見通し総合DIは 20.4（前回 29.0）となり、8.6ポイント「上昇超」幅縮小した。



原材料・商品仕入価格	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12
<b>総合</b>	<b>24.7</b>	<b>23.2</b>	<b>22.9</b>	<b>22.7</b>	<b>23.6</b>	<b>26.6</b>	<b>30.9</b>	<b>34.4</b>	<b>31.0</b>
製造業	43.8	35.3	36.3	38.9	37.9	41.7	42.4	49.3	46.5
建設業	41.1	42.2	39.8	33.0	36.3	35.5	43.5	48.4	47.8
卸売業	7.7	8.7	12.1	4.4	12.0	5.5	20.9	22.2	24.4
小売業	3.6	4.4	1.7	4.3	7.8	19.8	9.6	13.9	3.4
サービス業	14.0	13.7	12.8	17.2	10.2	12.8	27.2	23.4	19.1

## (2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石は「上昇超」幅拡大し、繊維関連は「上昇」超で横ばいだったが、他の業種およびその他は「上昇超」幅縮小した。



原材料・商品仕入価格	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12
製造業総合	43.8	35.3	36.3	38.9	37.9	41.7	42.4	49.3	46.5
食料品	28.6	22.2	25.7	35.3	25.7	44.1	33.3	54.3	41.7
繊維関連	19.6	10.9	9.8	7.7	19.5	21.4	26.2	42.9	42.9
紙・印刷・出版	26.1	18.2	13.6	31.8	26.1	30.4	40.9	34.8	52.2
機械金属	85.7	78.6	75.9	69.0	73.3	53.3	61.3	63.3	54.8
電気・精密機械	41.2	43.8	31.3	23.5	40.0	66.7	62.5	68.8	62.5
鉱業・窯業・土石	53.3	33.3	46.7	46.7	28.6	35.7	40.0	33.3	42.9
輸送用機械器具	75.0	68.8	68.8	81.3	56.3	66.7	62.5	56.3	37.5
その他	51.3	38.5	42.1	41.0	42.5	42.1	38.5	44.7	43.6

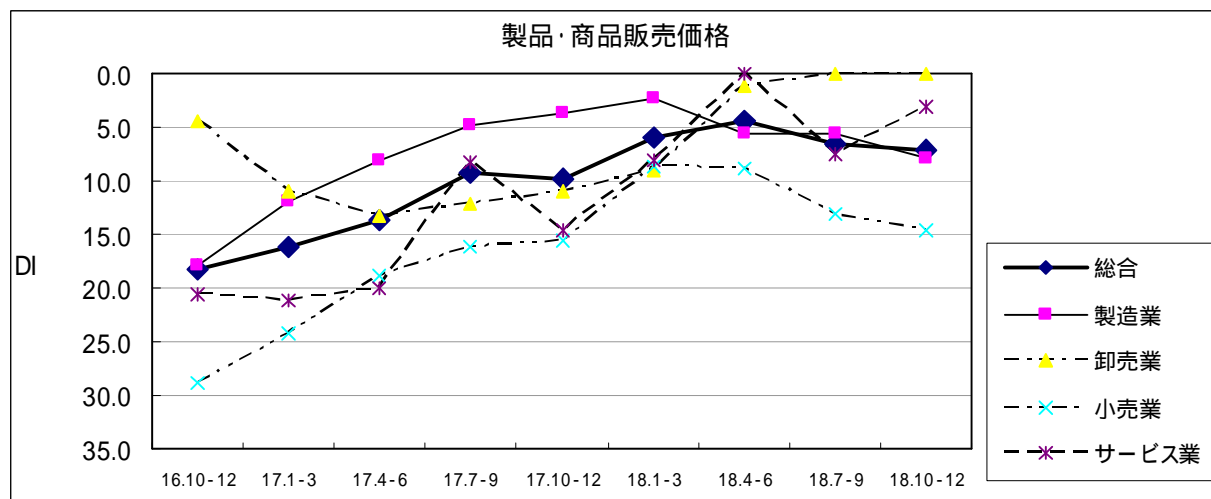
## 5. 製品・商品販売価格

### (1) 全体

総合DI（上昇・下降）は 7.1 と7～9月期に比べ0.5ポイント「下降超」幅拡大した。

業種別では、製造業、小売業で「下降超」幅拡大、サービス業は「下降超」幅縮小、卸売業は前回同様「不変」で横ばいとなった。

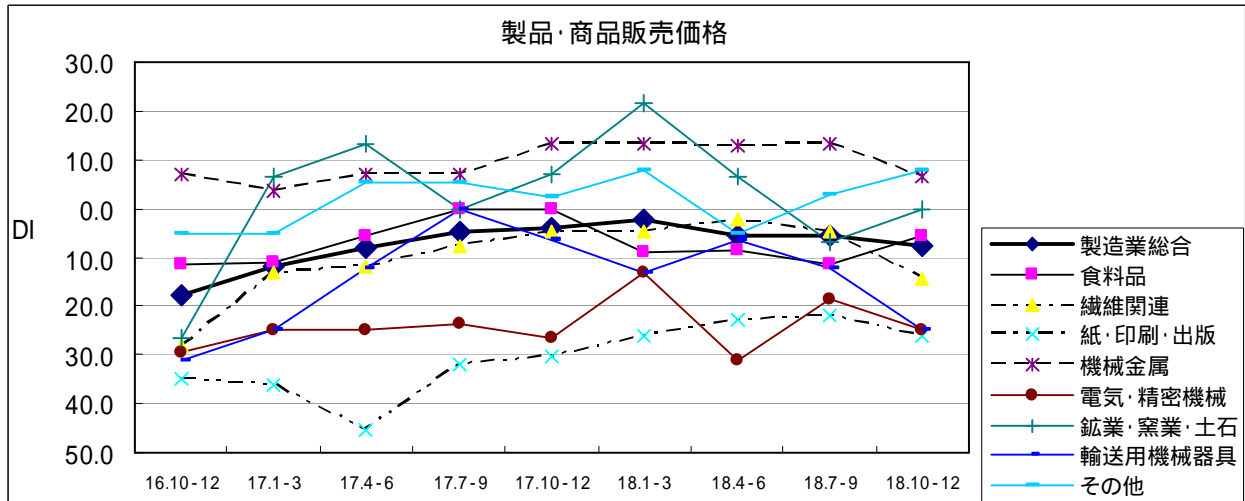
平成19年1～3月期の先行き見通し総合DIは 9.7（前回 3.7）となり、6.0ポイント「下降超」幅拡大した。



製品・商品販売価格	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12
総合	18.3	16.2	13.6	9.3	9.8	6.0	4.5	6.6	7.1
製造業	17.8	11.9	8.0	4.7	3.7	2.4	5.6	5.6	7.8
卸売業	4.4	10.9	13.2	12.1	11.0	9.0	1.1	0.0	0.0
小売業	28.8	24.1	18.8	16.1	15.7	8.6	8.8	13.0	14.7
サービス業	20.6	21.2	20.0	8.3	14.7	8.2	0.0	7.4	3.1

## (2) 製造業の内訳

繊維関連、紙・印刷・出版、電気・精密機械、輸送用機械器具は「下降超」幅拡大したが、食料品は「下降超」幅縮小。鉱業・窯業・土石は「下降」超から「不変」。機械金属は「上昇超」幅縮小し、その他は「上昇超」幅拡大であった。



製品・商品販売価格	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12
<b>製造業総合</b>	<b>17.8</b>	<b>11.9</b>	<b>8.0</b>	<b>4.7</b>	<b>3.7</b>	<b>2.4</b>	<b>5.6</b>	<b>5.6</b>	<b>7.8</b>
食料品	11.4	11.1	5.7	0.0	0.0	8.8	8.3	11.4	5.6
繊維関連	28.3	13.0	11.9	7.5	4.9	4.9	2.4	4.8	14.3
紙・印刷・出版	34.8	36.4	45.5	31.8	30.4	26.1	22.7	21.7	26.1
機械金属	7.1	3.6	6.9	6.9	13.3	13.3	12.9	13.3	6.5
電気・精密機械	29.4	25.0	25.0	23.5	26.7	13.3	31.3	18.8	25.0
鉱業・窯業・土石	26.7	6.7	13.3	0.0	7.1	21.4	6.7	6.7	0.0
輸送用機械器具	31.3	25.0	12.5	0.0	6.3	13.3	6.3	12.5	25.0
その他	5.1	5.1	5.3	5.1	2.5	7.9	5.3	2.7	7.7

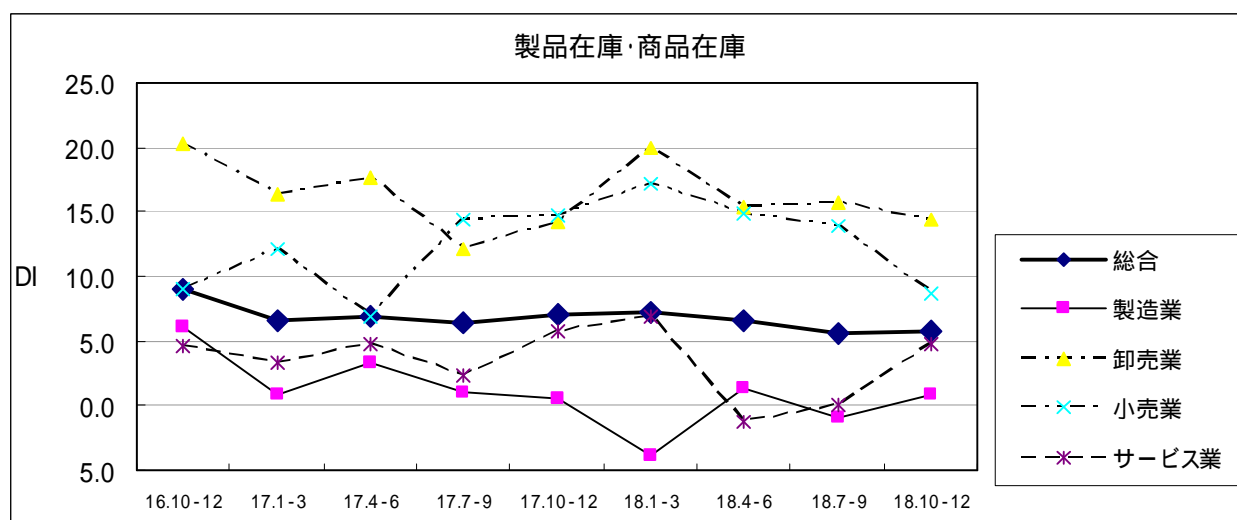
## 6. 製品在庫・商品在庫

### (1) 全体

総合DI（減少 - 増加）は5.7と7～9月期に比べ0.1ポイント「減少超」幅拡大した。

業種別では、製造業は「増加」超から「減少」超に転じたが、卸売業、小売業は「減少超」幅縮小した。サービス業は「不変」から「減少」超となった。

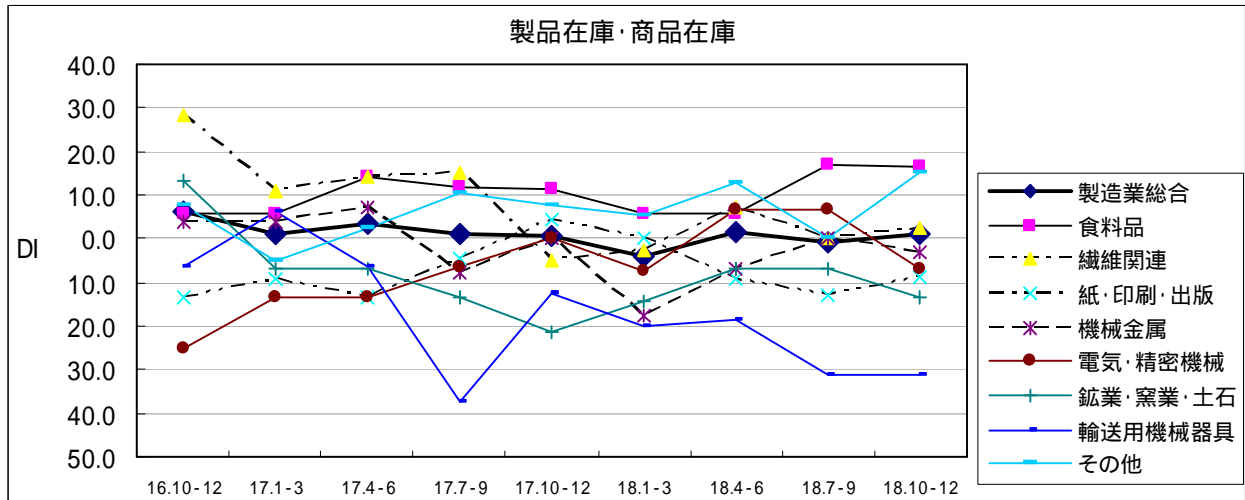
平成19年1～3月期の先行き見通し総合DIは9.5（前回5.2）となり、4.3ポイント「減少超」幅拡大した。



製品在庫・商品在庫	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12
総合	9.0	6.6	7.0	6.4	7.1	7.2	6.6	5.6	5.7
製造業	6.0	0.9	3.3	1.0	0.5	3.9	1.4	0.9	0.9
卸売業	20.2	16.3	17.6	12.1	14.3	20.0	15.4	15.7	14.4
小売業	9.1	12.1	6.9	14.4	14.8	17.2	14.9	13.9	8.6
サービス業	4.5	3.3	4.7	2.4	5.7	7.0	1.2	0.0	4.7

## (2) 製造業の内訳

電気・精密機械は「減少」超から「増加」超へ、機械金属は「不変」から「増加」超となり、輸送用機械器具は「増加」超で横ばい。鉱業・窯業・土石は「増加超」幅拡大したが、紙・印刷・出版は「増加超」幅縮小。食料品は「減少超」幅縮小し、繊維関連、その他は「不変」から「減少」超となった。



製品在庫・商品在庫	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12
<b>製造業総合</b>	<b>6.0</b>	<b>0.9</b>	<b>3.3</b>	<b>1.0</b>	<b>0.5</b>	<b>3.9</b>	<b>1.4</b>	<b>0.9</b>	<b>0.9</b>
食料品	5.7	5.6	14.3	11.8	11.4	5.9	5.6	17.1	16.7
繊維関連	28.3	10.9	14.3	15.0	4.9	2.4	7.3	0.0	2.4
紙・印刷・出版	13.6	9.1	13.6	4.5	4.3	0.0	9.1	13.0	8.7
機械金属	3.8	3.8	7.4	7.7	0.0	17.9	6.9	0.0	3.3
電気・精密機械	25.0	13.3	13.3	6.3	0.0	7.1	6.7	6.7	6.7
鉱業・窯業・土石	13.3	6.7	6.7	13.3	21.4	14.3	6.7	6.7	13.3
輸送用機械器具	6.3	6.3	6.3	37.5	12.5	20.0	18.8	31.3	31.3
その他	7.7	5.1	2.6	10.3	7.5	5.3	12.8	0.0	15.4

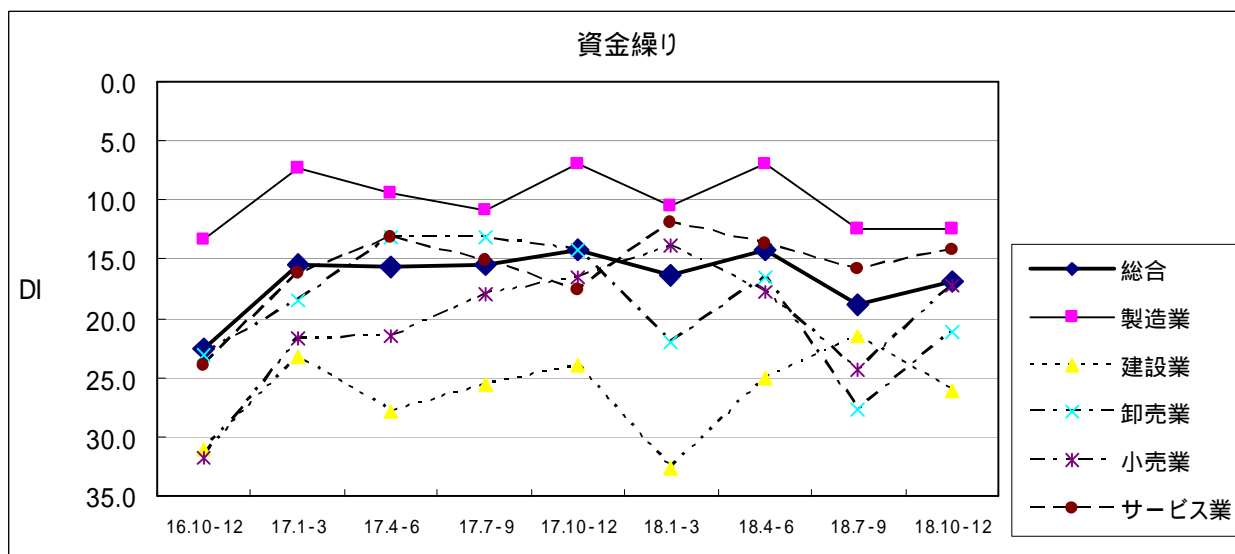
## 7. 資金繰り

### (1) 全体

総合DI（好転 - 悪化）は 16.9と7～9月期に比べ2.0ポイント「悪化超」幅縮小した。

業種別では、建設業のみ「悪化超」幅拡大したが、製造業、卸売業、小売業、サービス業は「悪化超」幅縮小した。

平成19年1～3月期の先行き見通し総合DIは 18.7（前回 14.7）となり、4.0ポイント「悪化超」幅拡大した。

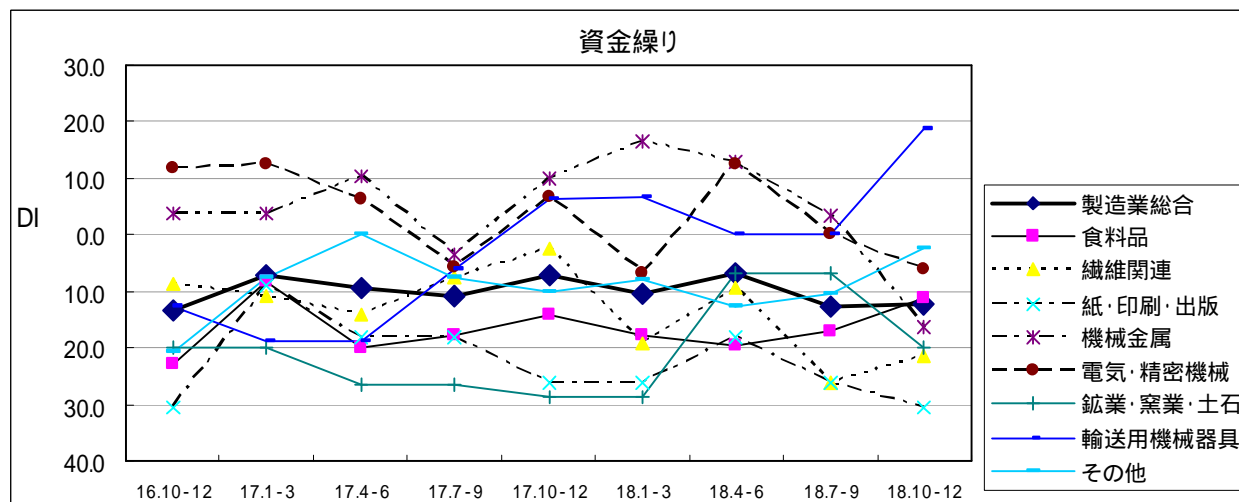


資金繰り	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12
総合	22.5	15.5	15.7	15.4	14.2	16.4	14.1	18.9	16.9
製造業	13.2	7.3	9.4	10.8	7.0	10.4	6.9	12.5	12.4
建設業	31.1	23.3	28.0	25.6	23.9	32.6	25.0	21.5	26.1
卸売業	23.1	18.5	13.2	13.2	14.3	22.0	16.5	27.8	21.1
小売業	31.8	21.7	21.6	17.9	16.5	13.8	17.7	24.3	17.2
サービス業	24.0	16.2	13.1	15.2	17.6	11.9	13.7	15.8	14.1



## (2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石は「悪化超」幅拡大したが、食料品、繊維関連、その他は「悪化超」幅縮小した。電気・精密機械は「不変」から「悪化」超へ、機械金属は「好転」超から「悪化」超に転じたが、輸送用機械器具は「不変」から「好転」超となった。



資金繰り	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12
<b>製造業総合</b>	<b>13.2</b>	<b>7.3</b>	<b>9.4</b>	<b>10.8</b>	<b>7.0</b>	<b>10.4</b>	<b>6.9</b>	<b>12.5</b>	<b>12.4</b>
食料品	22.9	8.3	20.0	17.6	14.3	17.6	19.4	17.1	11.1
繊維関連	8.7	10.9	14.3	7.5	2.4	19.0	9.5	26.2	21.4
紙・印刷・出版	30.4	9.1	18.2	18.2	26.1	26.1	18.2	26.1	30.4
機械金属	3.6	3.6	10.3	3.4	10.0	16.7	12.9	3.2	16.1
電気・精密機械	11.8	12.5	6.3	5.9	6.7	6.7	12.5	0.0	6.3
鉱業・窯業・土石	20.0	20.0	26.7	26.7	28.6	28.6	6.7	6.7	20.0
輸送用機械器具	12.5	18.8	18.8	6.3	6.3	6.7	0.0	0.0	18.8
その他	20.5	7.7	0.0	7.7	10.0	7.9	12.8	10.5	2.6

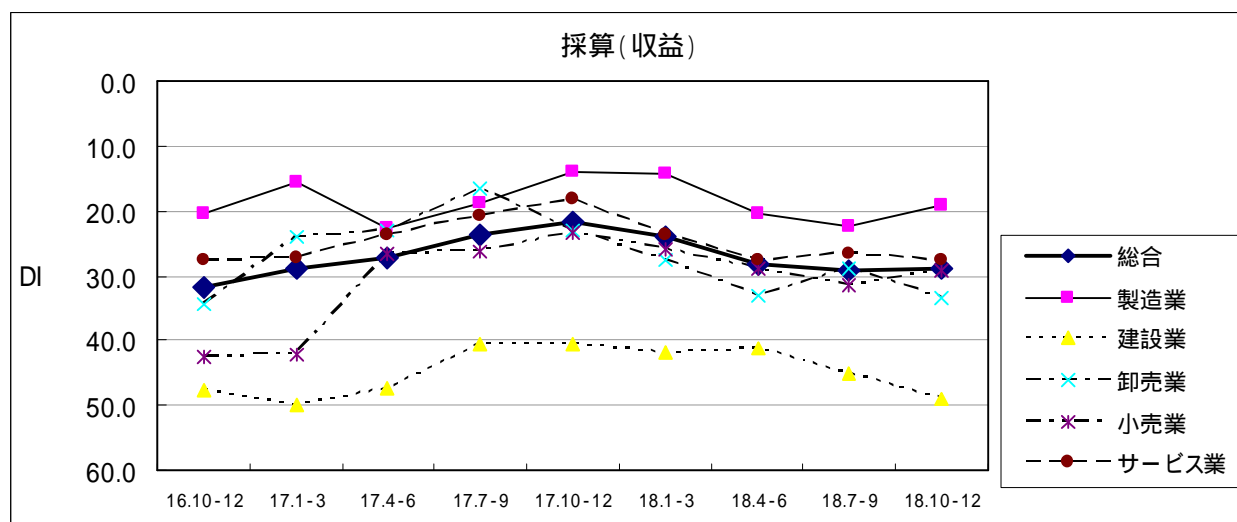
## 8. 採算(収益)

### (1) 全体

総合DI(好転-悪化)は 28.9と7~9月期に比べ0.2ポイント「悪化超」幅縮小した。

業種別では、建設業、卸売業、サービス業で「悪化超」幅拡大したが、製造業、小売業では「悪化超」幅縮小した。

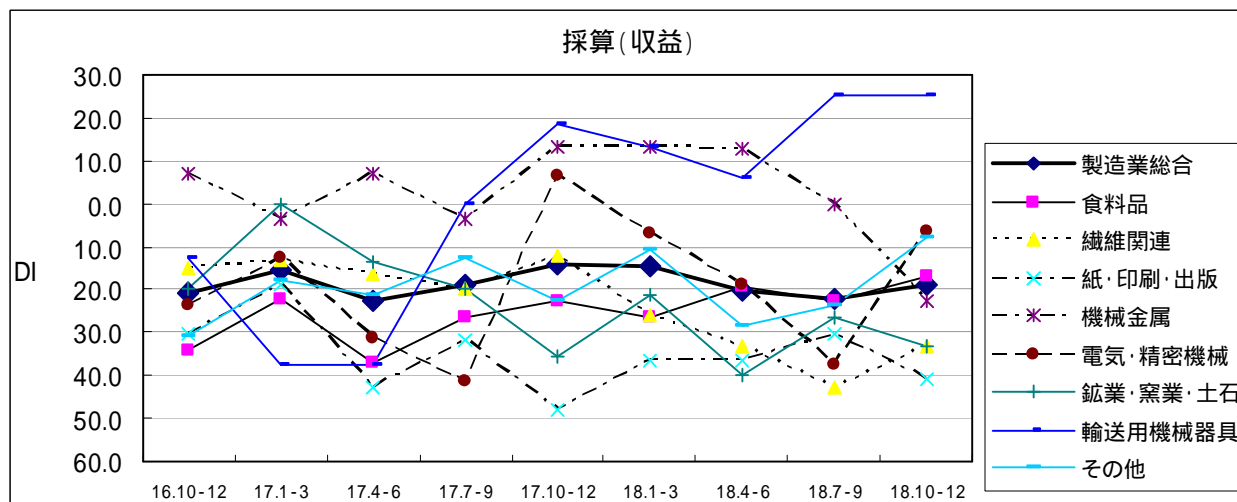
平成19年1~3月期の先行き見通し総合DIは 25.4(前回 18.0)となり、7.4ポイント「悪化超」幅拡大した。



採算(収益)	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12
総合	31.7	28.8	27.4	23.5	21.8	24.1	28.1	29.1	28.9
製造業	20.5	15.7	22.6	18.9	14.0	14.3	20.3	22.2	19.0
建設業	47.8	50.0	47.3	40.7	40.7	41.8	41.3	45.2	48.9
卸売業	34.4	23.9	23.1	16.7	23.1	27.5	33.0	28.9	33.3
小売業	42.3	42.2	26.5	26.3	23.5	25.9	28.9	31.3	29.3
サービス業	27.6	27.4	23.8	20.8	18.3	23.8	27.5	26.5	27.7

## (2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石は「悪化超」幅拡大したが、食料品、繊維関連、電気・精密機械、その他は「悪化超」幅縮小した。機械金属は「不変」から「悪化」超となり、輸送用機械器具は「好転」超で横ばいとなった。



採算(収益)	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12
製造業総合	20.5	15.7	22.6	18.9	14.0	14.3	20.3	22.2	19.0
食料品	34.3	22.2	37.1	26.5	22.9	26.5	19.4	22.9	17.1
繊維関連	15.2	13.0	16.7	20.0	12.2	26.2	33.3	42.9	33.3
紙・印刷・出版	30.4	19.0	42.9	31.8	47.8	36.4	36.4	30.4	40.9
機械金属	7.1	3.6	6.9	3.4	13.3	13.3	12.9	0.0	22.6
電気・精密機械	23.5	12.5	31.3	41.2	6.7	6.7	18.8	37.5	6.3
鉱業・窯業・土石	20.0	0.0	13.3	20.0	35.7	21.4	40.0	26.7	33.3
輸送用機械器具	12.5	37.5	37.5	0.0	18.8	13.3	6.3	25.0	25.0
その他	30.8	17.9	21.1	12.8	22.5	10.5	28.2	23.7	7.7

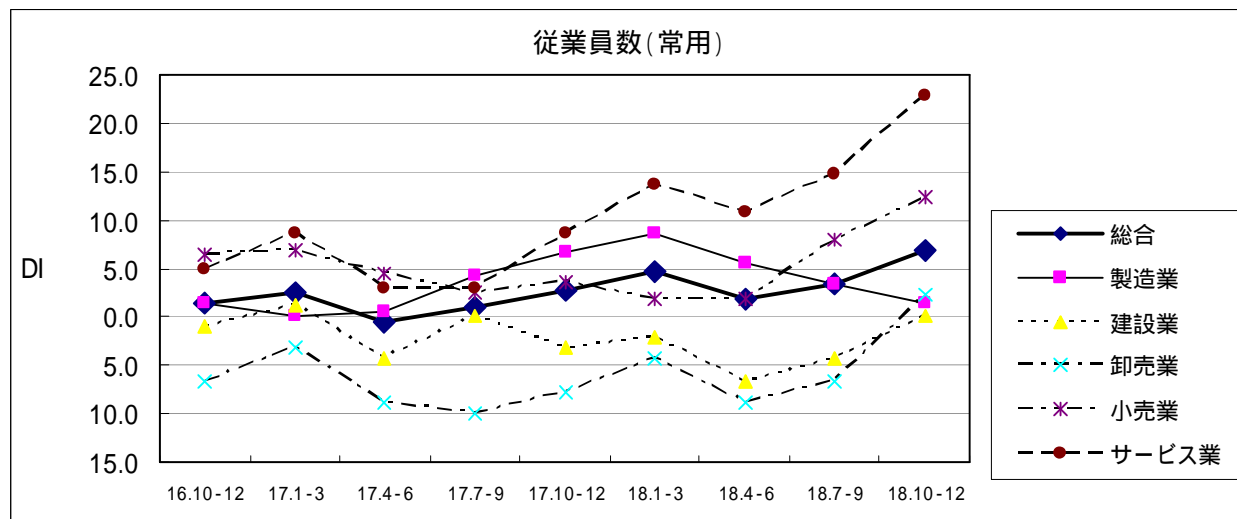
## 9. 従業員数（常用）

### (1) 全体

総合DI（不足 - 過剰）は6.9と7～9月期に比べ3.5ポイント「不足超」幅拡大した。

業種別では、製造業は「不足超」幅縮小したが、建設業は「過剰」超から「適正」となり、卸売業は「過剰」超から「不足」超へ転じた。小売業、サービス業は「不足超」幅拡大した。

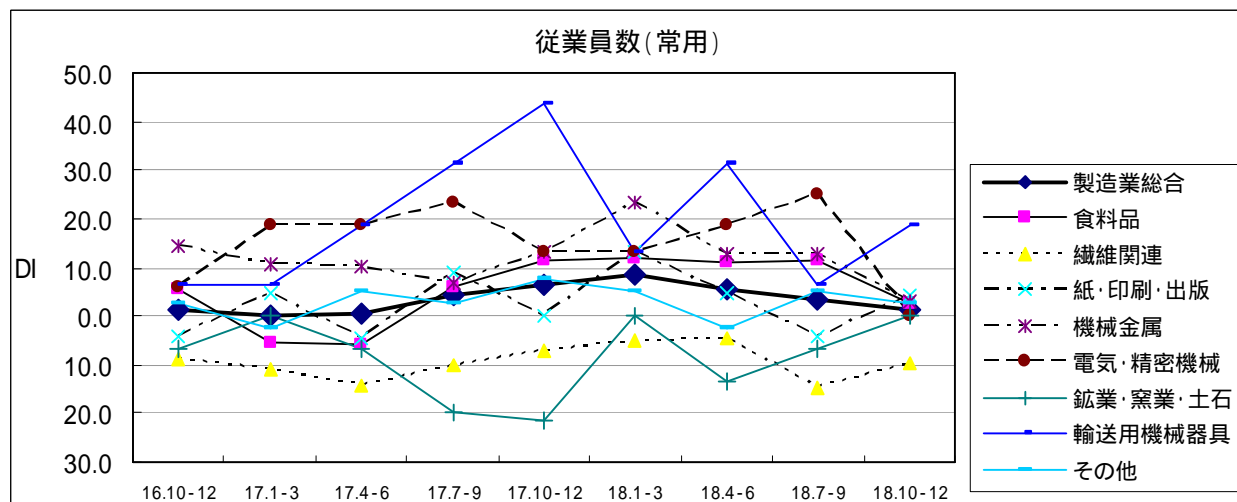
平成19年1～3月期の先行き見通し総合DIは5.0（前回4.7）となり、0.3ポイント「不足超」幅拡大した。



従業員数（常用）	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12
総合	1.3	2.4	0.5	1.0	2.8	4.6	1.8	3.4	6.9
製造業	1.4	0.0	0.5	4.2	6.5	8.6	5.6	3.3	1.4
建設業	1.1	1.1	4.3	0.0	3.3	2.2	6.6	4.3	0.0
卸売業	6.7	3.3	8.9	9.9	7.7	4.4	8.9	6.7	2.3
小売業	6.4	6.9	4.3	2.6	3.5	1.7	1.8	8.0	12.3
サービス業	4.9	8.6	2.9	3.0	8.7	13.7	10.9	14.7	22.8

## (2) 製造業の内訳

食料品、機械金属、その他は「不足超」幅縮小し、繊維関連は「過剰超」幅縮小。鉱業・窯業・土石は「過剰」超から「適正」となり、電気・精密機械では「不足」超から「適正」に、紙・印刷・出版は「過剰」超から「不足」超へ転じた。輸送用機械器具は「不足超」幅拡大した。



従業員数(常用)	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12
製造業総合	1.4	0.0	0.5	4.2	6.5	8.6	5.6	3.3	1.4
食料品	5.7	5.6	5.7	5.9	11.4	11.8	11.1	11.4	2.8
繊維関連	8.7	10.9	14.3	10.0	7.3	4.9	4.8	14.6	9.5
紙・印刷・出版	4.3	4.5	4.5	9.1	0.0	13.0	4.8	4.3	4.3
機械金属	14.3	10.7	10.3	6.9	13.3	23.3	12.9	12.9	3.2
電気・精密機械	5.9	18.8	18.8	23.5	13.3	13.3	18.8	25.0	0.0
鉱業・窯業・土石	6.7	0.0	6.7	20.0	21.4	0.0	13.3	6.7	0.0
輸送用機械器具	6.3	6.3	18.8	31.3	43.8	13.3	31.3	6.3	18.8
その他	2.6	2.6	5.3	2.6	7.5	5.3	2.6	5.3	2.6

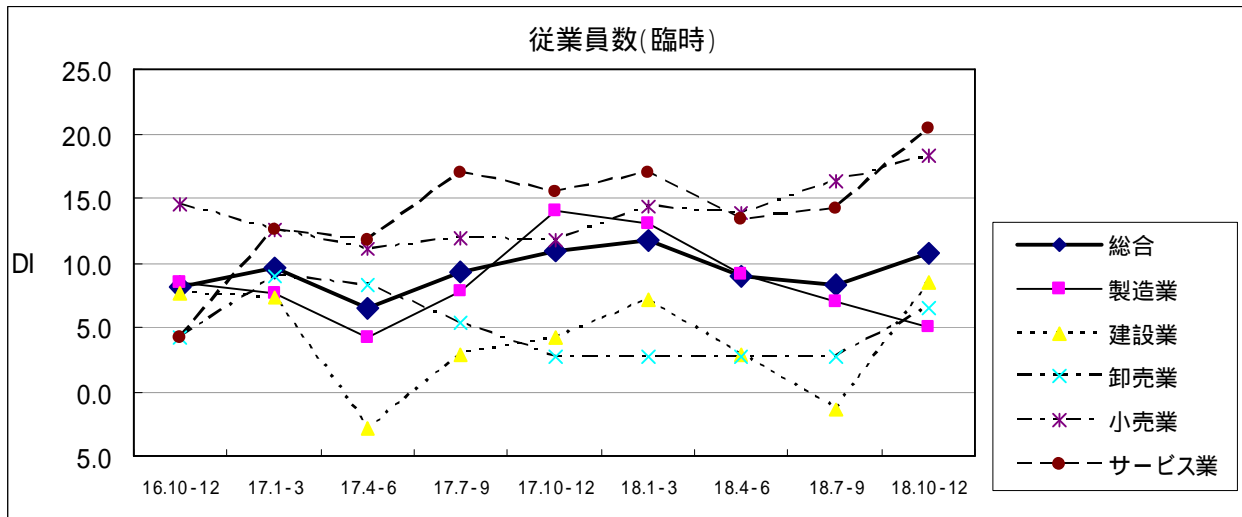
## 10. 従業員数（臨時）

### (1) 全体

総合DI（不足 - 過剰）は10.8と7～9月期に比べ2.6ポイント「不足超」幅拡大した。

業種別では、製造業は「不足超」幅縮小したが、建設業は「過剰」超から「不足」超へ、卸売業、小売業、サービス業では「不足超」幅拡大した。

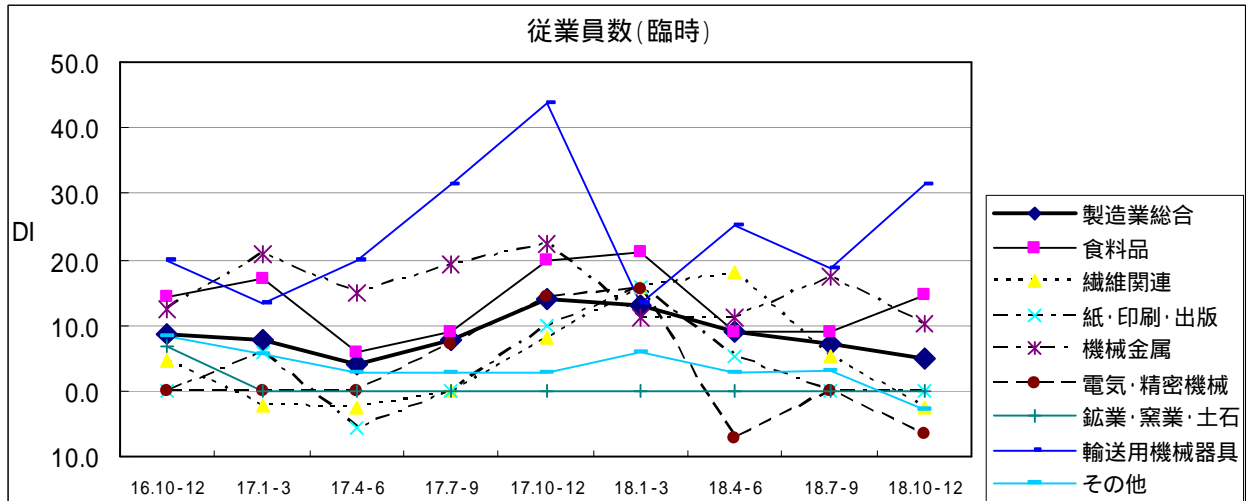
平成19年1～3月期の先行き見通し総合DIは前回同様8.1で横ばいとなっている。



従業員数(臨時)	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12
総合	8.1	9.6	6.5	9.2	10.9	11.7	9.0	8.2	10.8
製造業	8.5	7.7	4.1	7.8	14.0	13.0	9.0	7.0	4.9
建設業	7.6	7.2	2.9	2.8	4.1	7.1	2.8	1.4	8.5
卸売業	4.1	9.0	8.2	5.3	2.6	2.7	2.7	2.7	6.5
小売業	14.4	12.6	11.0	11.9	11.7	14.3	13.9	16.3	18.3
サービス業	4.3	12.5	11.7	17.0	15.5	17.0	13.3	14.1	20.4

## (2) 製造業の内訳

繊維関連、その他は「不足」超から「過剰」超へ、電気・精密機械は「適正」から「過剰」超となる。機械金属は「不足超」幅縮小し、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石は「適正」で横ばい。食料品、輸送用機械器具は「不足超」幅拡大した。



従業員数(臨時)	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12
<b>製造業総合</b>	<b>8.5</b>	<b>7.7</b>	<b>4.1</b>	<b>7.8</b>	<b>14.0</b>	<b>13.0</b>	<b>9.0</b>	<b>7.0</b>	<b>4.9</b>
食料品	14.3	17.1	5.7	8.8	20.0	21.2	8.8	8.8	14.7
繊維関連	4.8	2.4	2.6	0.0	7.9	15.8	17.9	5.1	2.5
紙・印刷・出版	0.0	5.9	5.6	0.0	10.0	15.8	5.3	0.0	0.0
機械金属	12.5	20.8	14.8	19.2	22.2	11.1	11.1	17.2	10.3
電気・精密機械	0.0	0.0	0.0	7.1	14.3	15.4	7.1	0.0	6.7
鉱業・窯業・土石	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
輸送用機械器具	20.0	13.3	20.0	31.3	43.8	13.3	25.0	18.8	31.3
その他	8.3	5.6	2.9	2.9	2.8	5.7	2.8	3.0	2.8